

テロップ自動配置 — はじめに読む

原稿から、テロップの PSD をまとめて作り、喋っている場所に自動で並べます。

1 枚ずつ作る作業は無くなり、並べる作業もほとんど残りません。

300 枚ぶんの PSD を作るのに 5～10 分（実測）。並べるのはボタン 3 つです。

★ macOS 専用です。Windows では動きません（お使いの方はここまで大丈夫です）。

■ 作れるテロップ

- ・ボイスフォロワー… 1 発言＝1 枚の、ふつうの喋りテロップ
- ・名前入り … 名前つき・ワイプ付きのコメント
- ・翻訳 … 本文と一緒に訳を出す（韓国語・英語など）
- ・ボイスを割る … 割りたいところに「/」を入れる。文字が足されていく見せ方になる

★見た目はテンプレート PSD のとおりに出ます。道具が決めるのは文字と折り返し位置だけ。

■ 入っているもの

- はじめに読む.pdf … この紙です
- この控えについて.txt … 組み立てた日と、使える機材の番号
- PSD を作る.jsx … Photoshop で開きます。これが本体です
- Premiere に入れる.ccx … Premiere 用の部品。最初に 1 回だけ使います
- テロップ原稿ひな形.xlsx … 原稿を書くひな形（テロップ原稿ひな形.docx もあります）
- テンプレートを登録.jsx … 文字が思ったところに入らないときだけ使います（下の 5 番）
- 機材の番号を調べる.jsx … 「別の機材用です」と出たときだけ使います（下の「使える機材について」）
- サンプル/ … まずこれで 1 回試してください
- 詳しい説明/ … 困ったときだけ開いてください

★ .jsx はダブルクリックでは開きません。3 つとも Photoshop の「ファイル」→「スクリプト」→「参照…」から開きます。

■ 用意するもの

【道具】 Photoshop（2024・2025・2026 で確認）／ Premiere Pro 25.6 以降（25.6.6 と 2026（26.3.2）で確認）／ Creative Cloud アプリ

【自分で用意するもの】

1. テンプレート PSD … テロップの見た目のもと

★新しく作る必要はありません。ふだん使っている PSD をそのまま使えます（中の文字は自動で差し替わります）。話者ごとに見た目を変えるなら、人数ぶん用意します。

2. 原稿 … 誰が何を喋るかの一覧。CSV か、同梱のひな形（Excel / Word）に書きます。

3. 文字起こしを済ませたシーケンス（Premiere）… 無くても置けます

★あると喋っている場所にぴったり合い、無ければ原稿の「タイム」で並べます。

【0. 最初の 1 回だけ】Premiere に操作パネルを追加する

★先に Mac の設定を 1 つだけ確かめてください。飛ばすと、次のダブルクリックが「エラーコード -2」か「対応アプリケーションが必要」と出て失敗します。

【macOS 13 以降】

1. 画面いちばん上、左端のアップルマークをクリック
2. 出てきた一覧の「システム設定...」をクリック
3. 開いた窓の左上にある、虫めがねの検索の窓に「フルディスク」と打つ
4. 下に出てきた「フルディスクアクセス」をクリック
5. 一覧の中の「Creative Cloud」のスイッチを入れる

(Mac のパスワードか Touch ID を聞かれます。正常です)



Creative Cloud のスイッチが入っている状態

【macOS 12】 ※12 は名前も並びも違います

1. アップルマーク → 「システム環境設定...」 (「システム設定」ではない)
2. 「セキュリティとプライバシー」をクリック
3. 窓の上にある横並びのタブから「プライバシー」をクリック
4. 窓の左側の一覧を下にスクロールして「フルディスクアクセス」をクリック
5. 窓の左下にある鍵をクリック → Mac のパスワードを入れて鍵を開ける
6. 一覧の中の「Creative Cloud」にチェックを入れる
7. 左下の鍵をもう一度クリックして閉じる

★すでに入っていればそのまま大丈夫 (変えたら Creative Cloud を ⌘Q で開き直す)。

このフォルダの中の「Premiere に入れる.ccx」をダブルクリック → 「インストール」
これで Premiere の「ウィンドウ」メニューにパネルが増えます (手順 2 で使います)。

※ 「マーケットプレイス以外の…」という注意が必ず出ます。故障ではありません。

※ それでも入らないときは 困ったときに引く.html で「-2」「1003」「対応アプリケーション」を引いてください。

【1. Photoshop】テロップの PSD をまとめて作る

「ファイル」→「スクリプト」→「参照...」→ PSD を作る.jsx を選ぶ

出てきた画面には、選ぶところが6つあります。上から順に選んで「作る」を押します。



上から順に選びます

1. 原稿（ひな形 .docx / .xlsx、または 原稿.csv）

自分の原稿。Excel や Word のひな形もそのまま選べます。

※ 同じ人が続く行は、話者を空欄にできます（上の人を引き継ぎます。ひな形のときだけ）。

2. テンプレート PSD が入っているフォルダ（ボイスフォロー用）

3. 名前入りテンプレート PSD

名前付き・ワイプ付きのコメントを入れたいときに使います。

使わないなら空のままで大丈夫です。

※ 1つの PSD に人数ぶんの「枠」が入っていて、話した人の枠だけを出します。原稿の話者名と枠の名前が同じなら、そのまま結びつきます（ふつうはこれ）。違うときは「テンプレートを登録.jsx」を走らせると枠名が一覧で出ます（同じく「枠」）。

4. できた PSD の保存先

5・6. テロップの寄せ方（ボイス用・名前入り用）迷ったら①のままで大丈夫です

①文字は左・位置はセンター

②文字はセンター・位置もセンター

③文字は左・位置も左

④文字は右・位置も右

※③④はテンプレート PSD で文字が置いてある場所から出ます（画面中央に寄せません）。

【2. Premiere】タイムラインに並べる

「ウィンドウ」→「UXP プラグイン」→「テロップ自動配置」→「テロップ自動配置」



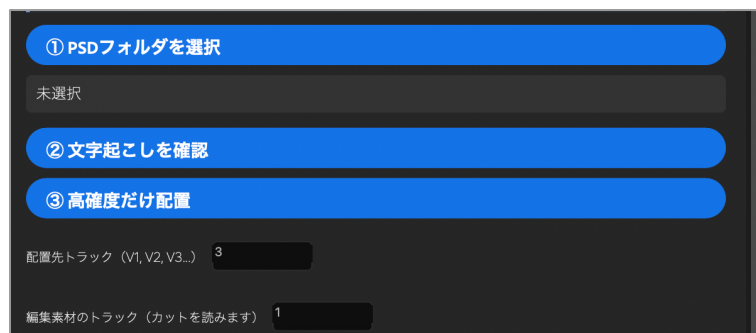
「テロップ自動配置」が 2 回続きます。奥のほうです

※ 同じ名前が 2 回続きます。奥のほうを選んでください。

※ 英語版では「Window」→「UXP Plugins」です。

ボタンを、この順に押します。

- ① PSD フォルダを選択 ← 手順 1 の保存先。原稿も自動で読みます
- ② 文字起こしを確認 ← 置く予定の一覧（無い時はそう出ます）
- ③ 高確度だけ配置 ← 「確かなものだけ置く」という意味です



①②③ を上から順に押します

※ 喋りと合わなかった行は、原稿の「タイム」の時刻に仮置きします（目安）。

タイムも無い行は、手前の続きとして次に喋り始めるところに置きます（これも目安）。

※ テロップは、次のテロップが始まるか、映像が切り替わるまで出ます（最後の 1 枚は映像の終わりまで）。

※ 「配置先トラック」はテロップを置く番号、「編集素材のトラック」は自分が切った映像の番号です（ふつう 1）。

※ 頭に出る「最長 20 秒で切りました」などの知らせは正常です（困ったときに引く.html で「知らせ」）。

※ 下の「ふだんは触りません」の欄と「原稿 CSV を選び直す」は、そのまま大丈夫です（同じく「数字の欄」）。

■ ★まずサンプルで 1 回、そのあと本番も数行で 1 回

いきなり全部を流さないでください。先に出来上がりを見ておけば、作り直しになりません。

【サンプル】 ★原稿もテンプレート PSD も映像も入っています（手順 1 も手順 2 も試せます）。

原稿 … サンプル/原稿.csv / デモは デモ原稿.docx

テンプレート PSD のフォルダ … サンプル/テンプレート

名前入りテンプレート PSD … 名前入り.psd / デモは ワイプ付き.psd

保存先 … 新しいフォルダをどこかに作ってください

原稿.csv は 10 行から 11 枚（01-04・08-10 がボイスフォロー、05-07 が名前入り。04 は「/」で 2 枚）。

★デモは デモ動画.mp4（49 秒）を Premiere で文字起こしすれば手順 2 まで通ります。

【本番の原稿でも、はじめは数行だけ】

★特に翻訳を入れるとき。訳の書体はその言語の文字を持っていないと、その文字だけ別の書体で描かれます。★四角（□）にならず読める形で出るので、見ただけでは気づけません。完了画面の「書体『○○』は…持っていません」が出たら、テンプレートの書体を替えてください。

■ うまくいかないとき

1. Photoshop の完了画面 … 何が起きたかと直し方が出ます。まずここを読んでください。
2. 生成ログ（保存先にできる「生成ログ_日付_時刻.txt」）… 選んだファイルから結果まで全部残っています。1 と 3 を見ても分からないときに開いてください。
3. Premiere のパネルの下 … 置けなかった行と理由が出ます。その行は手で置いてください。
4. ファイル名に「_★入りきらず」が付いた PSD … 本文が長すぎて折り返せませんでした。原稿のその行に改行を入れてください（入れた位置でそのまま 2 行になります）。

★「/」は入れないでください。あれは積み上げ式（文字が足されていく見せ方）の印なので、テロップが増えてしまいます。

5. 文字が、思っていたのと違うところに入った … テンプレート PSD に「どれが本文か」の印が無いと、道具が中身から当てます。当て方が違っていただけ、「テンプレートを登録.jsx」で 1 回登録してください（次からは覚えます）。

★生成ログに「中身から当てました」と出ていたら、それです。

■ できないこと

- ・ 2 人が同時に喋っている場面は、片方だけになります
- ・ 本文が 3 行以上必要な長文には対応していません
- ・ 文字起こしが無いときは全部が目安の位置です。頭の 1 枚を見て確かめてください

■ 困ったときに引く

詳しい説明/困ったときに引く.html をダブルクリックで開きます。

知りたいことを打つと、その項目だけ残ります。

例： 書体 / 1003 / 翻訳 / 折り返し / 枠 / 登録 / 機材

■ 使うときのお願い

- ・ 受け取った方で本人がお使いください。ほかの方に配らないでください。欲しい方がいたら、下の連絡先をお伝えください（試用版をお渡しできます）。

■ 使える機材について

1 つの控えは、1 台で使えます。ほかの機材では「この控えは、別の機材用です」と出ます。

★買うときに、使う機材の番号をお知らせください。その機材で開く控えをお作りします。

2 台でお使いになるときは、2 つお買い上げいただく形になります。

番号は、同梱の「機材の番号を調べる.jsx」を Photoshop で開くと 8 文字で出ます。

機材を買い替えたときは、新しい 8 文字を連絡先へ。控えを作り直してお渡しします。

■ 連絡先

うまく動かないとき、「ここがこうだと使いやすい」と思ったときは、こちらへ。

teroppuzidongzuocheng@gmail.com

不具合のときは、次の 3 つを一緒に送ってください（原稿や PSD そのものは要りません）。

1. 画面に出た文字（写真でも文字の写しでも構いません）
2. 生成ログ_日付_時刻.txt（作られた PSD と同じフォルダ）
3. macOS・Photoshop・Premiere Pro のバージョン

★生成ログには番組名や出演者名が入ることがあります。消して送って構いません。